

第29回 高石子どもまつり

5月15日(日) 気持ちのいい五月晴れのもと、高石子どもまつりが、加茂小学校で行われました。受付開始と同時に大勢の子どもたちが並び、1400人を超える参加となりました。

今年で29回目となる高石子どもまつり。10時に、ジュニアバンドのみなさんによる、素敵な演奏とともに、子どもまつりがスタートしました。

「クレヨンしんちゃん」朝ドラ「朝が来た」の主題歌など、私たちがよく知っ



オープニングで演奏する高石ジュニアバンドみなさん

ている曲がテンポ良く流れ、ムードが盛り上がったところで各コーナーがスタートしました。

泉北教組が出している毎年大人気のスライムのコーナーでは、整理券をもらった子どもたちが長蛇の列を作り、好きな色のスライムを楽しそうに作っていました。作ったスライムは、ケースに入れて大事そうに持ち帰っていました。

他にも、木工コーナー、スーパースポーツ、段ボール迷路など、たくさんあるコーナーがあり、どのコーナーも、子どもたちのにぎやかな笑い声であふれていました。エンディングは、高校ダンスグループ「ハ



スライムコーナー



木工コーナー

イストーン」によるダンスパフォーマンスでした。かっこいいダンスとともに、楽しかった今年の子どもまつりも無事終了しました。

教育内容・公務重視の立場を尊重せよ 10年次研と初任研の差をいこう

和泉市・高石市・忠岡町 各教委に要求書提出

府教委は、2016年度以降の10年次研修と初任者研修の運用を変更しました。

変更の主な内容は、次のとおりです。

10年研

小中学校10年目の校外研修15回を11回に短縮し、5年目に4回実施する。(今年度採用5年目の教員より適用。採用6年目以上の教員は校外研修を1回減らす。)

初任研

理論・実践・検証を一体的にすすめる。府立学校では、2年目から4年目に校外研修を4回行う。

本来、研修は自主的にオープンが基本で、児童・生徒の実態に添った職員の教職員とともにすすめる必要がある。ところ

が、初任研のスパンをのばし、10年研を5年前倒して行うような今回の変更は、早期の管理職候補養成や教育行政に都合のよい「若手教員づくり」につながります。

大教組は、運用改悪に

反対を表明しています。泉北教組も各地教委に要求書を提出し、折衝をすすめています。



泉北教組定期大会

同女性部定期大会

日時：6月14日(火)
午後5:30～

場所：和泉市コミセン
1F 大集会室